

子ども・子育て施策の充実について

令和5年7月
福祉子どもみらい局

子ども・子育て支援の展開について

○国と県の子ども・子育て支援施策スキーム比較

【国】

こども・子育て政策
目指す社会像 3つの基本理念

- 1 若い世代の**所得**を増やす
- 2 **社会全体の構造・意識**を変える
- 3 **全ての**子育て世帯を
切れ目なく支援する

【県】

結婚 妊娠 出産 育児・子育て

切れ目ない支援

あたたかいコミュニティの形成

これまでの子ども・子育て施策一覧(6月補正予算)

結婚・妊娠・出産・育児の切れ目ない支援

恋カナ！プロジェクト

マッチングアプリ利用促進事業

結婚新生活支援事業費補助

産科・小児医療施設等誘致事業費補助

保健師修学資金貸付金

男性育児休業取得促進事業

手ぶらで保育

LINE子育てパーソナルサポート

子ども・若者の意見聴取機会の創出事業

あたたかいコミュニティの創出

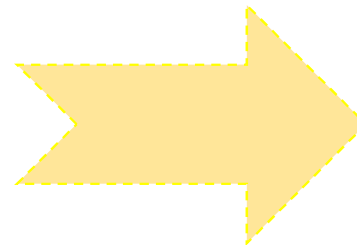
県営住宅における子育て世帯支援

子ども食堂に関する情報発信の強化

虐待事案の情報共有システム構築

障害児等メディカルショートステイ運営事業費

障害児等地域療育支援モデル事業費



子ども・子育て基金などを活用し
8億円強の予算を計上

子ども・子育て支援の今後の展開について

1 令和5年度6月補正事業

基金を活用事業について、国の動向を注視して、国の支援との役割分担を考えながら、市町村と調整して打ち出し

第1の柱 切れ目ない支援

- ・結婚施策の打ち出し
- ・ガチトークから出た「手ぶらで保育」など

第2の柱 あたたかいコミュニティ

- ・LINE子育てパーソナルサポート
- ・子育て世帯向け県営住宅、子ども食堂など

2 今後の展開

6月補正で取組みを打ち出したが、さらに「子育てを社会で支える」という社会の意識改革、機運醸成が必要

第3の柱 社会全体で、子ども・子育てを
応援する機運醸成



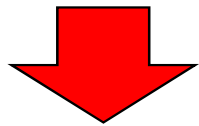
新たに取り組みたい

子ども・子育て支援の機運醸成の取組について

○子ども・子育てにやさしい社会づくりのために

実現のため

あらゆる場面で
全ての人々が「子ども・子育て」を応援する
社会全体の意識改革が必要



国

○子ども・子育て世帯を社会全体で支える
機運を醸成するため

- ①こどもまんなか応援サポーター
- ②こどもファストトラック

【令和5年5月25日 こども家庭庁成育局成育環境課から依頼あり】

Kanagawa Prefectural Government

機運醸成



県 & 市町村

神奈川県全域として
子どもを中心とする
「機運醸成」
「意識改革」
と一緒に取り組みたい

こどもまんなか応援サポーター

こども家庭庁では、「こどもまんなか宣言」の趣旨に共感・賛同し、その取組みを応援し自らもアクションに取り組んでいただける個人や**地方自治体**、団体や企業を「こどもまんなか応援サポーター」と位置づけ、その活動を紹介していく。

①趣旨に賛同

②アクションを
実行

③アクションを
SNSで発信

「アクション」の例

「こどもかいぎを開いて、こども・若者の意見をきいて〇〇に反映した」

「電車の乗り降りで、ベビーカーを優先する」

「トイレの行列など、子連れに順番譲っている」

「荷物を持っているお子さん連れに、ドアあけてあげる」

「お店に子連れ優先席をつくった」



7月14日 こどもまんなか応援サポーター就任
神奈川県公式Twitterで
「#こどもまんなかやってみた」発信

こどもファスト・トラック

こどもファスト・トラックとは

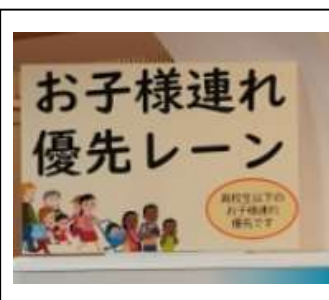
公共施設や商業施設などの受付において、妊婦の方や、こども連れの方を優先する取り組みのこと

FAST!

県でも、
実施施設、実施方法及び
対象年齢などを現在検討中

取組事例の紹介

1. 国
国立科学博物館、日本科学未来館
警察庁（一部の都道府県警察）
2. 地方自治体
京都府 旅券事務所・運転免許更新センター
3. 民間
京都中央郵便局



機運醸成の取組 今後の進め方

市町村長と知事による子ども・子育て施策の議論の場

日時：令和5年11月9日（木） 15時から17時まで

場所：県庁付近

内容（イメージ）：

- 事例紹介 子ども・子育て支援に関する国・団体の取組
- 意見交換 各市町村の子ども・子育て施策について
～「こどもまんなか応援サポーター」の取組みについて～
- 意見交換 子ども・子育て支援施策の充実について 等